

横浜エフエム放送株式会社
番組審議会報告書

開催年月日	令和4年9月15日 木曜日 15時00分～15時45分
出席者	番組審議会委員：宝田博士委員長、岡崎三奈副委員長、勝治雄委員、横尾典克委員、長谷川篤司委員 FMヨコハマ：兒玉智彦代表取締役社長、久富一雄常務取締役編成部長、伊藤潤編成部員、山本小梅編成部員
議題	住宅情報館 presents CATCH OF SUMMER (7月18日(月)～8月31日(水)の期間限定)
議事の内容	前回(令和4年7月21日開催)の番組審議会より本日まで訂正、取り消しの放送がなかったこと、また、放送内容に対する苦情・意見もなかったことを報告しました。そして、議題の番組について、放送同録CDを聴いた後、各委員から感想、意見等を聞きました。
審議の内容	まず、議題の「住宅情報館 presents CATCH OF SUMMER」について、概要説明に入りました。
タイトル	住宅情報館 presents CATCH OF SUMMER
放送時間	7月18日(月)～8月31日(水)の12:00～12:55(※期間限定)
放送形態	生放送
出演	【月・火】石川舜一郎・飛香まい【水・木】ZiNEZ-ジンジー・Mii/【金】朝海ルナ ※ 7/20・21:Mii→飛香まい 8/24・25:Miiのみ 8/30:飛香まいのみ 8/31:ZiNEZ-ジンジー →飛香まい
企画内容	FMヨコハマの、夏の特別番組「CATCH OF SUMMER」。今年もFMヨコハマのスタジオから放送。夏の解放感あふれる選曲&ゲストをリスナーにお届けします!

<DJ>

【月・火】石川舜一郎・飛香まい



〈石川舜一郎〉

中学時代にラジオと出会い、その面白さを知る。ギターに明け暮れた高校時代を経て、大学を卒業と同時に都内のコミュニティ FM でラジオデビュー。現在はラジオ DJ、MC、ナレーターとして声の世界で活動中。



〈飛香まい〉

今年の夏に二十歳を迎えた福岡出身の大学生。
ホリプロタレントスカウトキャラバン「ミュージカル次世代スターオーディション」ファイナリスト。(インターナショナルスクール卒業・英検準一級)

【水・木】 ZiNEZ-ジンジー・Mii



〈ZiNEZ-ジンジー〉

日本とカナダのハーフ。カナダでフリースタイル・バスケットボールを始め、2008、9年と日本で行われたフリースタイル・バスケットボール日本一決定戦において連覇を成し遂げる。海外のバスケットボールショーのほか、タレント・モデルなどとしても活躍



〈Mii〉

1996 年生まれ、兵庫県出身のシンガーソングライター。
2018 年7 月 清水翔太楽曲提供によりシングル「What You Say」でソロデビュー。
国内外でのイベントにソロで多数出演している。
3 歳から培った、ダンス・歌唱力が武器。

【金】 朝海ルナ



都会的で柔らかいアルトボイス。知的好奇心旺盛で行動力を持つ Z 世代の注目株。情熱を秘めた芯の強さとリーダーシップが魅力。
ブラックミュージックやゴスペルに造詣が深く、自身もゴスペルを歌い、子供たちに教 えている。マスメディアスピーカーとなり若い世代へ社会参画を促すことが目標である。

※以上の概要説明に次いで、8月31日(水)放送のダイジェスト版を聴いて審議に入りました。
各委員より、次の感想、意見等をもりました。

<各委員講評>

- ◎以前、大磯から放送していた「CATCH OF SUMMER」は、暑さが伝わってきていたが、スタジオの生放送では、やはり暑さや夏感が乏しいような気がする。
- ◎その日に何のテーマでやっているのかが分かりづらい。ただ1時間、ゲストを迎えて話し、音楽をながしている感が強い。きちんとテーマを設けて番組構成をしたほうがより良くなると思う。
- ◎夏の限定番組として、DJの元気や勢いを感じた。毎回ゲストとDJとのやり取りも良かった。DJがゲストの良さを引き出していたのが印象的である。
- ◎石川舜一郎は、安定感や安心さがありすごいと思った。また ZiNEZ-ジンジーは、聴いているだけで元気になると思った。またとても惹きつけられる。新人の飛香まいと Mii の2人は、堂々としていて安定感があり、よい逸材だと思った。今後、ラジオを通して何を伝えていきたいのかが見えてくるような素敵なDJになってくれたら良いと思った。また、朝海ルナは心地良さもあり、とても良かった。

◎神奈川県は、有名なビーチがたくさんあるのに、海については触れてなく、夏感がなかったのが残念である。夏らしさがもっと放送に出ていれば良かったと思う。夏の魅力をどう伝えていくかだが、夏が好きな人はもっと好きになるように、夏が苦手な人は少し好きになるようなトピックスなどを織り込んで良かったのではないかと思う。また、三浦海岸から大磯までの海は特徴が全部違うので、それぞれの神奈川の海の素晴らしさを伝えたりできたら良かったのではないかと思う。

◎ターゲットを若い人に絞るのか、大人も夏を楽しめるようにするのか、曜日によって変えたりするのかなど、神奈川の特徴を生かした夏の楽しみ方、幅広さなどを次回は伝えたりしたら良いと思う。

◎DJ が 2 人で話す番組としては良いのだが、「CATCH OF SUMMER」としては、躍動感が感じられず、夏の楽しみ方をもっと出した方が良かったと思う。

◎8 月 31 日の新人 2 人だけの放送は、堂々として良かった。

◎ZiNEZ-ジンジ-は、「Brand New! Friday」より、「CATCH OF SUMMER」の方がノリで話せていたので、こちらの方があっているのではないかと感じた。

◎月火のペアと水木のペアはとても息があっていて良かったと思う。

<局より>

◎番組に夏感が感じないということについては、自分が海に行く朝海ルナ以外は、海や夏の話題がそもそも少なかったと思う。構成もネタも、もっと夏っぽく寄せられた方が良かったと思うので、今後に活かしたい。

◎昨年は、メールテーマを 1 週間共通テーマでやっていたが、今年是一日ごとのテーマにしていた。テーマが分かりにくいということについては、メールを読む時間が少ない割に、毎日テーマへ寄せられたメールを読むということが、聴いている方には、やはり分かりにくかったように思う。こちらも今後に活かしたいと思う。

◎昨年の反省として、夏の雰囲気をもっと出した方がよいということで、今年は、改善点としてスタジオを飛び出して海の音をとってくるということを取り入れた。

ただ、メールテーマを設け、ゲストを迎えて、その間に海の音を入れるということが、応急処置的になってしまったように思う。ゲストともっと夏の話をするなど、番組を通して夏の雰囲気を出せるようにした方が良いと思うので、来年に活かしたいと思う。

ただ、今回は、DJ の組み合わせや、新人の発掘もできたと思うので、それは、良かった。

朝海ルナは夏らしさを出せていたと思う。また、今後は、DJ もそしてスタッフも夏好きにするなどを含め、どこまでできるかは分からないが、よりこだわっていきたいと思う。

以上、15 時 45 分に審議終了、散会しました。

審議機関の答申または改善意見に： なし
対してとった措置及びその年月日

審議機関の答申または意見の概要： 各委員の意見及び回答を概容でまとめ公表。
を公表した場合におけるその公表の内容、方法、及びその年月日

- ①令和4年10月17日、04：55から3分間、当社で放送予定。
- ②書面にて自社内に備置き
- ③令和4年10月17日、当社ホームページに掲載予定。
(<https://www.fmyokohama.co.jp>)

その他の参考事項： なし

以上